

PRiVACE 座席予約サイト利用規約 目次  
(会員登録をせずに利用するお客様用)

第 1 条	総則
第 2 条	適用範囲
第 3 条	ゲスト
第 4 条	用語の意義
第 5 条	一時利用者の責任
第 6 条	メールアドレスの変更
第 7 条	利用環境
第 8 条	本サービスの取扱時間
第 9 条	本サービスの利用
第 10 条	座席指定券の購入
第 11 条	座席指定券の転売の禁止
第 12 条	支払方法
第 13 条	同日列車変更
第 14 条	列車座席変更
第 15 条	座席指定券の取消しによる払戻し
第 16 条	遅延・運行不能・車両不備による払戻し
第 17 条	接続列車の遅延・運行不能による払戻し
第 18 条	Web 予約の確認
第 19 条	座席指定車両への乗車
第 20 条	本サービスの停止等
第 21 条	免責事項
第 22 条	規約の変更・本サービスの終了
第 23 条	準拠法
第 24 条	反社会的勢力の排除
第 25 条	管轄裁判所

**PRiVACE 座席予約サイト利用規約**  
(会員登録をせずに利用するお客様用)

2024.7.9 現在

**【総則】**

- 第1条** 本規約は、阪急電鉄株式会社(以下、「当社」といいます)が提供する、座席指定サービス「PRiVACE」の座席予約サイト(以下、「予約サイト」といいます)に係る非登録型サービス(以下、「本サービス」といいます)の内容および適用条件等を定め、利用者の利便性向上を図ることを目的とします。
- 2 この規約は、阪急阪神ホールディングスグループならびにその提携先が提供するサービスを受けられることができる、「HH cross ID」をはじめとする阪急阪神グループ共通のアカウントの利用登録を行うことなく利用するお客様に対して適用します。
- 3 お客様は、本サービスを利用することで、当社座席指定券を購入することができます。

**【適用範囲】**

- 第2条** 本サービスの内容および適用条件等については、この規約の規定するところによります。
- 2 この規約に規定のない事項については、法令および当社の旅客営業規則、座席指定券取扱規則等(以下、「営業規則等」といいます)の規定するところによります。
- 3 前項に規定する営業規則等は、本規約と一体となり効力を有します。また、本規約と当該営業規則等の規定が異なる場合には、当該営業規則等が優先するものとします。

**【ゲスト】**

- 第3条** 本サービスにより座席指定券の購入を希望するお客様は、本規約を順守することに同意し、メールアドレスを当社の定める方法で当社に提供することにより、ゲストとしてのサービス利用契約が成立し、本サービスを利用できるようになります。以下、本サービスを利用するゲストを「一時利用者」といいます。
- 2 提供いただいたメールアドレスは、座席指定券の購入情報を当社から電子メールで通知する際の送信先として使用し、乗車日から2か月間、当社で保管します。
- 3 提供いただいたメールアドレスは、カード発行会社において行う不正利用検知・防止のため、当社を管理責任者として、インターネット利用環境に関する情報等の各情報と併せて、当該一時利用者が利用するカード発行会社と共同利用いたします。

### 【用語の意義】

**第4条** この規約における主な用語の意義は、次の各号のとおりとします。

(1) 情報端末

インターネットに接続しており、本サービスの予約サイトに正常に接続することができるスマートフォン・タブレット・パソコン等の情報端末のことをいいます。

(2) Web 予約

本サービスにより予約サイトで座席指定券を購入または変更することをいいます。

(3) 購入番号

座席指定券購入の単位で割り当てられる、固有の番号をいいます。

(4) 券面

情報端末の画面や印刷されたものに表示している、Web 予約による座席指定券の購入情報に基づいた乗車日・列車番号・乗車区間・座席番号等をいいます。

(5) 座席指定車両

乗車するときに、当該車両に有効な座席指定券を必要とする車両をいいます。

(6) 座席指定列車

座席指定車両を組み入れた編成の列車をいいます。

(7) 接続列車

Web 予約した座席指定列車を利用する目的で、乗車駅の時刻表に表示している発車時刻に合理的に間に合うように、当該駅まで利用する当社線の列車をいいます。

### 【一時利用者の責任】

**第5条** 一時利用者は、当社に提供したメールアドレス、ならびに当該メールアドレスに対して当社が送信した座席指定券の購入情報の管理について、すべての責任を負うものとします。一時利用者は自ら行った情報端末の操作において、自らの行為の有無、過失の有無を問わず、その責任を負うものとします。また一時利用者が本サービスの利用にあたり第三者に損害を与えた場合は、自己の責任と負担において相手者との紛争を解決するものとします。

2 一時利用者が本規約に違反して当社に損害を与えた場合、当社は被ったすべての損害の賠償を当該一時利用者に請求し、当該一時利用者はこれに応じるものとします。

### 【メールアドレスの変更】

**第6条** 一時利用者が、当社に提供したメールアドレスを変更したことに伴い、当社からの座席指定券の購入情報の通知を受け取ることができなかつた場合が生じても、当社は一切の責任を負いません。

#### 【利用環境】

- 第7条** 一時利用者は、本サービスの利用にあたり必要な情報端末、ソフトウェア、電気通信事業者から受ける通信サービスおよびその他必要となる設備を、自らの責任と負担において準備、維持するものとします。
- 2 一時利用者は、本サービスの利用にあたって必要となる通信費等を、自らの責任において負担するものとします。
- 3 情報端末は、予約サイトが所定の仕様に従って適切に表示されることを前提とし、情報端末の故障またはバッテリー切れ、電気通信事業者から受ける通信サービスの状態が不安定等の事由により利用できる状態にない場合は、本サービスの一部または全部を使用することができません。また、一時利用者が使用する情報端末の種類やブラウザが対応するセキュリティレベルによっては、本サービスを利用できない場合があります。

#### 【本サービスの取扱時間】

- 第8条** 本サービスは24時間利用することができます。ただし、当社が定めた日時にメンテナンスを行うことができるものとします。
- 2 本サービスで利用する時刻は、日本標準時を用います。

#### 【本サービスの利用】

- 第9条** 本サービスは予約サイトにおける当社へのメールアドレスの提供、ならびに座席指定券の購入が完了したときに割り当てられた購入番号の入力により、利用することができます。
- 2 予約サイトでは、サイトの利便性向上を目的にクッキー(Cookie)を使用しています。詳細は当社のプライバシーポリシーに掲載されている「Web サイトにおける、お客様のアクセス情報の取り扱いについて」をご覧ください。

#### 【座席指定券の購入】

- 第10条** 一時利用者は、利用を希望する座席指定列車への乗車日の14日前から、乗車当日の乗車駅の時刻表に表示している発車時刻の1分前まで、予約サイトにおいて一時利用者が自ら情報端末を操作することで、座席指定券を購入することができます。
- 2 一時利用者は、同一行程(同一日・同一列車・同一区間)で利用する場合に限り、複数人での利用を目的として、最大4席分まで一括で購入することができます。
- 3 当社は、購入が完了した一時利用者に対して購入番号を割り当てるとともに、当該一時利用者から提供されたメールアドレスに対して、電子メールで通知します。この場合、一時利用者は当該通知を受領したものとみなします。

### 【座席指定券の転売の禁止】

**第 11 条** 一時利用者が購入した座席指定券は転売を禁止します。当社が座席指定券の転売を確認した場合には、事前に通知することなく当該一時利用者による本サービスの利用停止等の措置を講じることができるものとします。これにより、一時利用者に何らかの不利益または損害が生じたとしても、当社は一切の責任を負いません。

### 【支払方法】

**第 12 条** 本サービスにより購入する座席指定券の座席指定料金の支払方法は、決済サービス提供事業者による決済サービスを用いることとします。利用できる決済の種類は、次の各号のとおりです。

- (1) クレジットカード決済
- (2) コード決済

2 複数人数分を一括で購入するときは、すべての座席に対して同じ支払方法を適用するものとします。

### 【同日列車変更】

**第 13 条** 一時利用者は、Web 予約した座席指定列車が乗車駅の時刻表に表示している発車時刻の 1 分前まで、予約サイトにおいて一時利用者が自ら情報端末を操作することで、その列車の座席を同一乗車方向の異なる乗車区間、またはそのときに発売している同一乗車日かつ同一乗車方向の他の列車の座席ならびに乗車区間に変更(以下、「同日列車変更」といいます)することができます。

2 同日列車変更は、購入番号単位のすべての座席に対して同時に処理を行うものとします。

3 同日列車変更は、購入番号単位で何回でも行うことができます。

4 当社は、同日列車変更の取扱いが完了した一時利用者から提供されているメールアドレスに対して、電子メールで通知します。この場合、一時利用者は当該通知を受領したものとみなします。

### 【列車座席変更】

**第 14 条** 一時利用者は、Web 予約した座席指定列車が乗車駅の時刻表に表示している発車時刻の 1 分前まで、予約サイトにおいて一時利用者が自ら情報端末を操作することで、その列車の座席をそのときに発売している同じ列車の別の座席、またはそのときに発売している前条第 1 項の規定に該当しない他の列車の座席ならびに乗車区間に変更(以下、「列車座席変更」といいます)することができます。

2 列車座席変更は、購入番号単位のすべての座席に対して同時に処理を行うものとします。

3 列車座席変更は、購入番号単位で 1 回のみ行うことができます。

4 当社は、列車座席変更の取扱いが完了した一時利用者から提供されているメールアドレスに対して、電子メールで通知します。この場合、一時利用者は当該通知を受領したものとみなします。

#### 【座席指定券の取消しによる払戻し】

- 第 15 条** 一時利用者は、Web 予約した座席指定列車が乗車駅の時刻表に表示している発車時刻の 1 分前まで、予約サイトにおいて一時利用者が自ら情報端末を操作することで、不要となったその Web 予約を取り消して、支払金額の払戻しを請求することができます。
- 2 払戻しは購入番号単位のすべての座席に対して同時に処理を行うものとし、払戻手数料として購入番号単位ごとに 170 円を収受します。
  - 3 払戻しによる返金の取扱いは、座席指定券を購入したときと同一の決済方法により行います。
  - 4 第 2 項に規定する払戻手数料は、返金する金額から差し引いて収受します。
  - 5 当社は、払戻しの取扱いが完了した一時利用者から提供されているメールアドレスに対して、電子メールで通知します。この場合、一時利用者は当該通知を受領したものとみなします。
  - 6 クレジットカード決済により座席指定券を購入した場合で、Web 予約の取消し時点において、決済で使用したクレジットカードが有効期限を経過しているときは、第 1 項の規定にかかわらず払戻しを請求することはできません。

#### 【遅延・運行不能・車両不備による払戻し】

- 第 16 条** Web 予約した座席指定列車の遅延・運行不能、ならびに座席指定車両の不備が生じた場合、当社は、一時利用者が行った Web 予約を取り消すことができます。この場合、当社は一時利用者による支払金額全額を、無手数料で自動的に払戻しします。
- 2 払戻しは、購入番号単位のすべての座席に対して同時に処理を行うものとします。
  - 3 払戻しによる返金の取扱いは、座席指定券を購入したときと同一の決済方法により行います。
  - 4 当社は、第 1 項に規定する払戻しの処理が完了した一時利用者から提供されているメールアドレスに対して、電子メールで通知します。この場合、一時利用者は当該通知を受領したものとみなします。

#### 【接続列車の遅延・運行不能による払戻し】

第17条 接続列車が遅延・運行不能となったことにより、一時利用者がWeb予約した座席指定列車の出発に間に合わなかったときは、一時利用者が自ら情報端末を操作することで、無手数料による支払金額の払戻しを請求することができます。

- 2 払戻しは、購入番号単位のすべての座席に対して同時に処理を行うものとします。
- 3 払戻しによる返金の取扱いは、座席指定券を購入したときと同一の決済方法により行います。
- 4 第1項に規定する払戻しの請求は、別途ご案内する当社のメールアドレスに対して電子メールによって行うものとし、使用できなかった座席指定券の乗車日翌日の正午まで受け付けます。
- 5 当社は、前項の規定により払戻しの請求を受け付けた場合でも、接続列車の遅延・運行不能を確認できない場合は、払戻しの処理を行いません。
- 6 当社は、第2項に規定する払戻しの処理が完了した一時利用者から提供されているメールアドレスに対して、電子メールで通知します。この場合、一時利用者は当該通知を受領したものとみなします。

#### 【Web予約の確認】

第18条 一時利用者は、予約サイトにおいて自ら情報端末を操作することで、座席指定券の購入情報を乗車日の2か月後まで情報端末の画面で確認することができます。

#### 【座席指定車両への乗車】

第19条 座席指定車両に乗車するときは、情報端末や印刷した予約完了メール等の券面を確認できるものを必ず携行し、係員から請求があるときは、券面を呈示しなければなりません。

#### 【本サービスの停止等】

第20条 当社は、次の各号のいずれかに該当する場合には、一時利用者に事前に通知することなく、本サービスの全部または一部の提供を停止または中断することができるものとします。

- (1) 本サービスに係るシステムの点検または保守作業を緊急に行う場合
- (2) コンピューターや通信回線等の障害、過度なアクセスの集中等により本サービスの正常な運営ができなくなった場合
- (3) 天災地変および暴動や労働争議などの不可抗力により本サービスの運営ができなくなった場合
- (4) その他、当社が停止または中断を必要と判断した場合

**【免責事項】**

- 第 21 条** 本サービスの利用における、情報端末の表示不良や環境設定に起因する不具合により生じた損害について、当社は一切の責任を負いません。
- 2 使用環境によって本サービスを利用できない場合、当社に起因しない通信環境や予約サイトの不具合等により生じた損害について、当社の責めに帰すべき事由がある場合を除き、当社は一切の責任を負いません。
- 3 本サービスの利用に関して、一時利用者と第三者との間において生じた取引、連絡、紛争等について、当社は一切の責任を負いません。

**【規約の変更・本サービスの終了】**

- 第 22 条** 経済情勢などの外的環境が変化した場合、または当社の経営状況に変化があった場合、その他の合理的な必要性がある場合は、当社は本サービスの内容について変更することができるものとします。また、当社は理由の如何を問わず本サービスの提供を終了することができるものとします。
- 2 前項の規定により本サービスの内容を変更または終了する場合は、あらかじめ当社ホームページへの掲載や、その他の相当な方法で周知します。

**【準拠法】**

- 第 23 条** この規約には日本法が適用されるものとします。

**【反社会的勢力の排除】**

- 第 24 条** 一時利用者は、自己が暴力団その他の反社会的勢力ではないこと、反社会的勢力と関係していないこと、および反社会的勢力の支配・影響を受けていないことを表明し、かつ、将来にわたっても該当しないことを保証するものとします。

**【管轄裁判所】**

- 第 25 条** 本サービスに関連して、一時利用者と当社との間で紛争が生じた場合には、一時利用者と当社において誠意をもって協議し解決するものとします。
- 2 協議しても解決しない場合、大阪地方裁判所を専属管轄裁判所とします。